

24時間365日

出動には、大きく分けて火災・救急・救助の3つがあります。昨年は、19,577件の出動がありました。出動以外では、地域や学校での防災教育、避難訓練の指導などを行っています。また市外で発生した災害現場にもかけつけています。

火を消す！ 消防隊

火災が発生したとき、消火のために真っ先にかけてるのが消防隊です。またガスもれや危険物の対応、救急隊の支援なども行います。



病院へ運ぶ！ 救急隊



市民の安全を守っています

〈2023年の主な出動件数〉

119番受付件数 (25,876件) ・火災 (56件) ・救急 (17,788件) ・救助 (446件) ・その他救急支援出動など (1,287件)

119番通報が入ると救急車で現場にかけつけ、救急処置をしながら病院へ搬送します。

1日平均
49回出動



救急救命士の国家資格を持った隊員が乗務しています。

病院へ緊急搬送が必要な人のためにも救急車の適切な利用をお願いします。

命を助ける！ 高度救助隊



専門的で高度な教育や訓練を受け、特殊な災害・事故現場で活動する人命救助のスペシャリストです。画像探査機や地中音響探知機などの高度救助用資機材を保有しています。

訓練の様子

車両に閉じ込められた人を救出



県内外で発生した大規模災害にも出動

もっと知って欲しい！ 防災や防火のこと - 地域や学校などへ伺います -

地域で防災力を高める！

朝霧校区防災フェア 3/2 土

震災発生を想定し、参加者が小学校に避難するところから始まった防災フェア。水消火器を使った消火訓練や煙避難体験、段ボールベッドの組み立てなど、災害時の備えとなる訓練を行いました。



(左) テント内に煙を充満させた煙避難体験

(右) 車両に積まれた機材を見学

「火」の怖さを知ろう！

こども防火教室 3/14 木

ステラート保育園(和坂)の0~5歳の園児95人と職員を対象に「こども防火教室」を開催しました。



園児たちは避難するときの約束「おさない」「はしらない」「しゃべらない」「もどらない」「お・は・し・も」をしっかり守りながら、落ち着いて避難しました。

地域の安全、自分や家族のために学んでみませんか

団体対象

防火指導

救急指導

現場の消防隊や救急隊が指導します

個人対象

市民救命士講習

広報あかしで募集しています。詳しくは、5面へ



詳しくは、こちらから

被災地で救助活動 - 能登半島地震 -

令和6年能登半島地震で甚大な被害が発生している地域の災害活動応援のため21隊74人の消防職員を派遣しました。



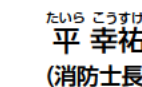
土砂崩れの現場で救助活動を行う消防隊(輪島市)

輪島市の土砂災害現場は、徒歩で1時間30分かかる山中でした。一面に広がる土砂を手作業で取り除きながら、不明者を必ず見つけ出そうとの思いで捜索活動を行いました。

能登での経験も活かして今後も訓練を続け、市民のみなさんの安全安心を守っていきます。

後方支援として、宿営地の運営にあたりました。隊員への食事の準備や資器材の消毒清掃など、日頃の訓練を活かし全力で長期間の活動をバックアップしました。

これからも日頃の訓練に加えて緊急援助隊としての訓練も重ね、責任と誇りを持って高度救助活動を行います。



平 幸祐 (消防士長)



平林 真一 (消防司令)

話題あれこれ

市内初！ 消防団に新型車両を配置



ワンボックス型消防団車両を藤が丘班に配置しました。消火や救助などに対応する機材がワンボックスに収納されています。災害に合わせて積み替えも可能で、さまざまな災害に対応できる多機能車です。

消防団員を募集しています

消防団員は市民で組織され、災害時に地域のリーダーとして、地域の安全と安心を守る役割を担っています。例年12~2月初旬に次年度に向けた入団者の募集を行います。詳しくは、消防団担当 (TEL 918-5274 FAX 918-5983) へ。

消防職員の募集について

例年9月ごろに試験を行っています。今年度の採用試験日や説明会の日程が決まり次第、広報あかしや消防局ホームページでお知らせします。



消防車両図鑑

消防局には特殊な車両がいろいろあります。いろいろな役割をもった「はたらくるま」を紹介します。

動画と写真を公開中

1 消防車 しょうぼうしゃ

1分間に2千リットルの水を放水できるポンプを搭載して、現場へ急行。消火栓のない場所でも素早く放水ができる、消火活動の主力です。



1.5リットルの水を車両に積んでいるよ！

2 救急車 きゅうきゅうしゃ

救急救命士が高度な処置を行う資機材を搭載。ベッドには車の振動が伝わりにくい装置も。年間約3万5千キロ走行します。



救急隊が救急処置をしながら病院へ運びます

3 はしご車 はしごしゃ

ビル火災での救助や高所での放水など、救助と消火の両面で活躍するはしご車。はしごは最大40メートルまで伸びます。



ビル13階相当まで届くよ！



15馬力の船外機とゴムボートを積んでいるよ

5 救助工作車 きゅうじょこうさくしゃ

高度救助隊が使用する専用車両。クレーンや照明、あらゆる救助用資機材を搭載して、どんなに困難な状況でも人命救助に向かいます。

特殊な災害・事故現場へ



4 特災車 とくさいしゃ

災害の種類に応じてコンテナを素早く積み替えて、現場活動を支援します。コンテナは、水難救助用・遠距離大量送水用・特殊災害用・3500リットル水槽の4種類あります。



広い車内は会議室にも

能登半島地震の被災地へかけつけました

6 支援車 しえんしゃ

市の消防車両で最も大きい支援車は、車両の幅を広げることができ、内部に会議室やキッチン、仮眠場所などを備えて、大災害時に長期にわたって隊員の活動をサポートします。